

シンポジウムのご案内

今被災地では何が求められているか ～ 復興支援のためになすべきこと～

3・11の被災地では今、被災者の方々は住まいや生活の「復興」という課題に直面しています。私たちに求められる復興支援のあり方はどんなことでしょうか。

阪神・淡路大震災から17年にわたって、復興の道のりを歩んできたこの兵庫の地から「私たちに何ができるか」を、県民、行政、ボランティア、研究者・実務専門家、報道関係者などの立場から、経験交流を行い、あらためて考え、アピールしていきたいと思えます。

日時 平成24年6月30日(土)午後1時～午後5時30分

場所 兵庫県弁護士会館 4階講堂

主催 兵庫県弁護士会

(後援予定)兵庫県、阪神・淡路まちづくり支援機構(各構成団体等)、災害復興まちづくり支援機構(東京)、宮城県災害復興支援士業連絡会、被災地の弁護士会、ボランティア団体他

参加 予約不要、無料 貴重な機会です。ご自由にご参加下さい。

【プログラム】(内容は変更することがあります)

～第1部～

被災地からの報告(ビデオメッセージ)

(被災地の住民、行政関係者、ボランティア団体関係者、実務専門家等)

復興に関する被災地の調査報告

～第2部～

パネルディスカッション

[パネリスト](敬称略)

大町 勝(兵庫県県土整備部まちづくり局長)

野崎隆一(特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所理事・事務局長)

村井雅清(被災地N G O協働センター代表)

門田一徳(河北新報記者)

宇都章浩(仙台弁護士会・災害復興支援特別委員会)

(コーディネーター 津久井進, 兵庫県弁護士会)

意見交換

各団体、市民等からの報告、意見表明及び自由討論



JR「神戸」駅から徒歩8分
神戸高速鉄道「高速神戸」駅から徒歩8分
神戸市営地下鉄「大倉山」駅から徒歩5分

【お問い合わせ】

兵庫県弁護士会

神戸市中央区橘通 1-4-3

Tel : 078-341-7061(代)